

辺野古新基地建設工事の中止と 普天間基地の無条件撤去を求める請願

衆議院議長 様
参議院議長 様

【紹介議員】

◆ ◆ ◆ 請 願 趣 旨 ◆ ◆ ◆

玉城デニー沖縄県知事は2021年11月25日、沖縄防衛局が2020年4月に申請した辺野古新基地建設計画の設計変更申請を不承認としました。玉城知事は、海底軟弱地盤の調査が不十分なこと、絶滅危惧種ジュゴンへの影響が適切に予測されていないことなどを挙げ、「公有水面埋立法」の要件に適合しないとしています。玉城知事はまた、新基地完成までに不確実性があり、「普天間飛行場の危険性の早期除去につながらず合理性がない」としています。

新基地の埋め立て予定地である大浦湾の海底軟弱地盤について、政府は2015年の調査で把握していましたが、そのことを隠し2018年に埋め立てを開始した後、2019年に当時の安倍首相が初めて国会でこれを認めました。しかし、海面下の最深90メートルに及ぶ軟弱地盤のうち、70メートルまでしか改良工事計画がなく、調査結果が公表されていない最深部の軟弱地盤によって、工事終了後に崩落する危険性を専門家が指摘しています。

また、今回の埋め立て計画で、沖縄戦戦没者の遺骨を含む可能性がある本島南部からの土砂採取計画が盛り込まれていることは、人道上許されません。

このような基地建設に2兆5500億円(沖縄県試算)もの税金を使うことは認められません。

1996年に普天間基地の返還が合意されてからすでに25年以上が経過したにもかかわらず、返還に向けた進展が見られない中、米軍機からの落下物などにより、周辺住民の生活が脅かされ続けています。政府の設計変更申請によっても今後さらに12年かかるとされており、全く見通しは立ちません。

以上により、私たちは下記事項の実現を強く求めます。

【請願項目】

- 1、辺野古新基地建設工事を中止すること。
- 2、普天間基地の即時閉鎖・無条件撤去をアメリカに求めること。

※名前、住所は郡や町名、番地などを省略せずに、一人ひとり明記を。「同上」「〃」、鉛筆使用は無効です。

氏 名	住 所
	都道 府県

いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には用いません。

取り扱い団体

新日本婦人の会

【送付先】 安保破棄中央実行委員会 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13 MMビルⅡ502